

令和5年度 第2回四街道市社会教育委員会議 会議録

日 時：令和6年2月22日（木）13：00～14：15

場 所：四街道市役所第二庁舎 第2会議室

出席者：

（委員）金子篤正（委員長）、菊池利恵子（副委員長）、荒木孝久、佐藤仁、大塚映子、石橋誠
長谷川睦美、後藤陽子、高野葉子、鈴木美子、山岸竜治、森邦子、伊藤靖士、島田佳代
（職員）府川雅司教育長、荒木寿久社会教育課長、田島衣織課長補佐、齋藤久光図書館長
田中和美文化係長、安藤響香主事

欠席者：1人（長谷川由美子委員）

傍聴人：0人

1 開会（開会の言葉：荒木社会教育課長）

2 教育長挨拶（府川教育長より挨拶）

3 委員長挨拶（金子委員長より挨拶）

※府川教育長退席

4 会議の公開等

金子委員長の議事進行により、下記についての上承を得る。

- ①会議は公開とする。
- ②会議録の作成については、発言者を明記し、要点筆記とする。
- ③議事録署名人については、発言者が確認し、署名は求めない。
- ④傍聴者を確認し、傍聴人はなし。

5 議題

金子委員長 それでは議題に入ります。本日は四街道市芸術文化振興助成金について1件の申請がございましたので、その審査となります。
事務局より説明をお願いします。

田中文化係長 今回の審議は、「四街道市芸術文化振興助成金交付に係る審査基準」第8条に「審査に当たっては、四街道市社会教育委員の審議を経るものとする」とあることから皆様にこの申請が適当であるかどうかご審議いただくものです。それでは申請内容についてご説明いたします。

— 説明 —

金子委員長 ただいま事務局より説明のあった内容について、ご意見、ご質問はございますか。私からお聞きします。昨年の市民ミュージカルは市では助成しなかったのでしょうか。

田中文化係長 はい。申請はありましたが他での補助金の申請をしたところ審査が通ったため、市の助成金の申請は取り下げとなりました。

金子委員長 ご意見、ご質問はいかがでしょうか。

荒木課長 補足いたします。
資料No. 3で令和5年度の市民ミュージカルは事業中止となっておりますが、助成金の交付はしておりませんが、事業自体は行っております。

長谷川(睦)委員 収支予算書を見ておりますが、自己負担額が約100万円となっているので大変ではないかと思いました。

荒木課長 助成金の上限が50万円のため、持ち出しは多くなってしまいますがチケットの売り上げ等で工夫して事業を行っているというのが実情だと思います。

伊藤委員 50万円が最大の金額ですか。

荒木課長 はい。要綱等も資料につけていますが、実行委員会制の事業は50万円、記念事業は20万円が上限となっています。

金子委員長 その他ご意見ご質問はございますか。

— 意見・質問なし —

金子委員長 ないようですので、この申請は承認といたします。承認されましたので5の議題を終了します。

6 その他

①荒木課長、齋藤図書館長より令和5年度社会教育関連事業の報告があった。

その際以下のとおり質疑応答等があった。

山岸委員) コミュニティ・スクールの進捗状況と今後の見通しについて教えてもらいたいです。

荒木課長) 現在、中央小学校の1校ですが、来年度は北中学校区である北中学校と栗山小学校の3校で行い、その後、小学校を2年間かけて全校、次に中学校、令和9年度までに全小中学校にコミュニティ・スクールを設置する計画で進めております。

山岸委員) コミュニティ・スクールによる学校側、運営側の負担が大きくなるよう慎重に進めていただきたいです。

後藤委員) 運営協議会の委員としての感想ですが、運営協議会ができたことで、保護者や地域の方からの意見も学校側に伝えることができたという実感があります。小学校はもともとボランティア活動が活発で、地域の方との関わりが多いとは思いますが、中学校は地域とのつながりや連携が難しいとの声もありますので、運営協議会を立ち上げることにより、より良い学校運営のための環境を作れる機会になればと感じています。

高野委員) 各学校に設置されている子どもルーム(学童)が充実してきて多くの子どもが通っています。そのためか、私の参加している放課後の「子ども広場」は参加者が減っています。その様な中で、放課後子ども教室を開き続ける意味や保護者の考え方など、わかることがあればお聞きしたいです。

田島課長補佐) 市内の団体が集まり、年1回以上協議を行っています。継続して開催している理由として、学童に行けない福祉的に心配な子どもが地域にいることを懸念し、居場所だけでも作っておきたいという思いで継続していると伺っております。かつ、国から体験活動など事業をしなくても居場所として開催することで補助金をいただく事業でもあります。また、子どもとの連携については個人情報扱う主任児童委員を放課後子ども教室コーディネーターとして設置し、家庭内や学校内の心配ごとを解決に結びつけるようにしています。

山岸委員) 図書館の本は年間、どのくらい処分されているのですか。

齋藤図書館長) 本を1万冊購入したら1万冊処分するというように、相殺されています。

②金子委員長より委員長の活動報告(印旛郡市社会教育委員連絡協議会研修会等)があった。

7 閉会(閉会の言葉:荒木社会教育課長)